

公益財団法人 共用品推進機構

平成30年度事業報告+平成31（令和元）年度事業経過

設立20周年

1880 1940 1950 1960 1970 1980 1990 1993 1996 2000

没透期(2010年代) 国内外事業展開
普及期(2000年代) 国内外で標準化の進展
開花期(1990年代) 市民活動・産業界主導へ転換
萌芽期(1980年代) 「社会参画」で「共有、共有」が社会
草創期(～1970年代) 社会政策主導による取り組み

1880 公益財団法人共用品推進機構の前身「日本共用品協会」が設立。戦時体制下の物資不足を背景に、国民生活の向上と社会福祉の促進を目的として設立された。

1940 戦時体制下の物資不足を背景に、国民生活の向上と社会福祉の促進を目的として設立された。

1950 戦後復興期に入り、国民生活の向上と社会福祉の促進を目的として設立された。

1960 高度経済成長期に入り、国民生活の向上と社会福祉の促進を目的として設立された。

1970 石油危機を契機として、国民生活の向上と社会福祉の促進を目的として設立された。

1980 環境問題の深刻化を契機として、国民生活の向上と社会福祉の促進を目的として設立された。

1990 高齢化社会の到来を契機として、国民生活の向上と社会福祉の促進を目的として設立された。

1993 高齢化社会の到来を契機として、国民生活の向上と社会福祉の促進を目的として設立された。

1996 高齢化社会の到来を契機として、国民生活の向上と社会福祉の促進を目的として設立された。

2000 高齢化社会の到来を契機として、国民生活の向上と社会福祉の促進を目的として設立された。

2010年代 高齢化社会の到来を契機として、国民生活の向上と社会福祉の促進を目的として設立された。

2020年代 高齢化社会の到来を契機として、国民生活の向上と社会福祉の促進を目的として設立された。

2030年代 高齢化社会の到来を契機として、国民生活の向上と社会福祉の促進を目的として設立された。

2040年代 高齢化社会の到来を契機として、国民生活の向上と社会福祉の促進を目的として設立された。

2050年代 高齢化社会の到来を契機として、国民生活の向上と社会福祉の促進を目的として設立された。

2060年代 高齢化社会の到来を契機として、国民生活の向上と社会福祉の促進を目的として設立された。

2070年代 高齢化社会の到来を契機として、国民生活の向上と社会福祉の促進を目的として設立された。

2080年代 高齢化社会の到来を契機として、国民生活の向上と社会福祉の促進を目的として設立された。

2090年代 高齢化社会の到来を契機として、国民生活の向上と社会福祉の促進を目的として設立された。

2100年代 高齢化社会の到来を契機として、国民生活の向上と社会福祉の促進を目的として設立された。

私たちの街でつけた良かったこと、モノ

～駅～

駅は、私たちの生活に欠かせない重要な場所です。駅には、多くの人が行き交い、様々な活動が行われています。駅には、多くの人が行き交い、様々な活動が行われています。駅には、多くの人が行き交い、様々な活動が行われています。

～食堂・レストラン～

食堂やレストランは、私たちの生活に欠かせない重要な場所です。食堂やレストランには、多くの人が行き交い、様々な活動が行われています。食堂やレストランには、多くの人が行き交い、様々な活動が行われています。

～商店街・道・イベント～

商店街や道、イベントは、私たちの生活に欠かせない重要な場所です。商店街や道、イベントには、多くの人が行き交い、様々な活動が行われています。商店街や道、イベントには、多くの人が行き交い、様々な活動が行われています。

～コンビニエンスストア・スーパー～

コンビニエンスストアやスーパーは、私たちの生活に欠かせない重要な場所です。コンビニエンスストアやスーパーには、多くの人が行き交い、様々な活動が行われています。コンビニエンスストアやスーパーには、多くの人が行き交い、様々な活動が行われています。

杉並区でつけた良かったこと、モノ

杉並区は、私たちの生活に欠かせない重要な場所です。杉並区には、多くの人が行き交い、様々な活動が行われています。杉並区には、多くの人が行き交い、様々な活動が行われています。

旅行に関する良かった事 調査報告書

2013年度

コンビニエンスストアに関する良かったこと調査報告書

2014年度

医療機関に関する良かったこと調査報告書

2015年度

事業所、事業場に関する良かったこと調査報告書

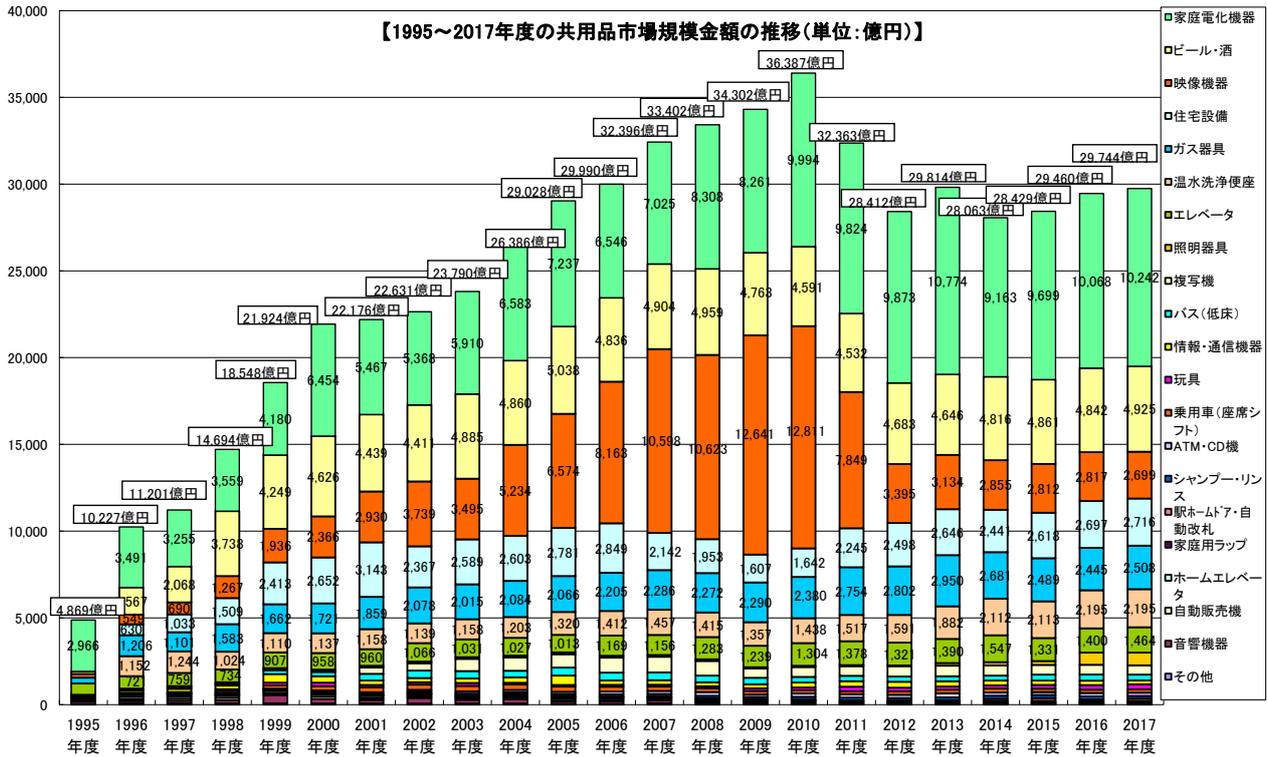
2016年度

公共施設に関する良かったこと調査報告書

2017年度

2017年度

「共用品」市場規模調査



共用品・共用サービスに関する普及及び啓発

(1) 共用品普及のための共用品データベース維持・作成・発展



製品の 共用品化配慮 チェック項目

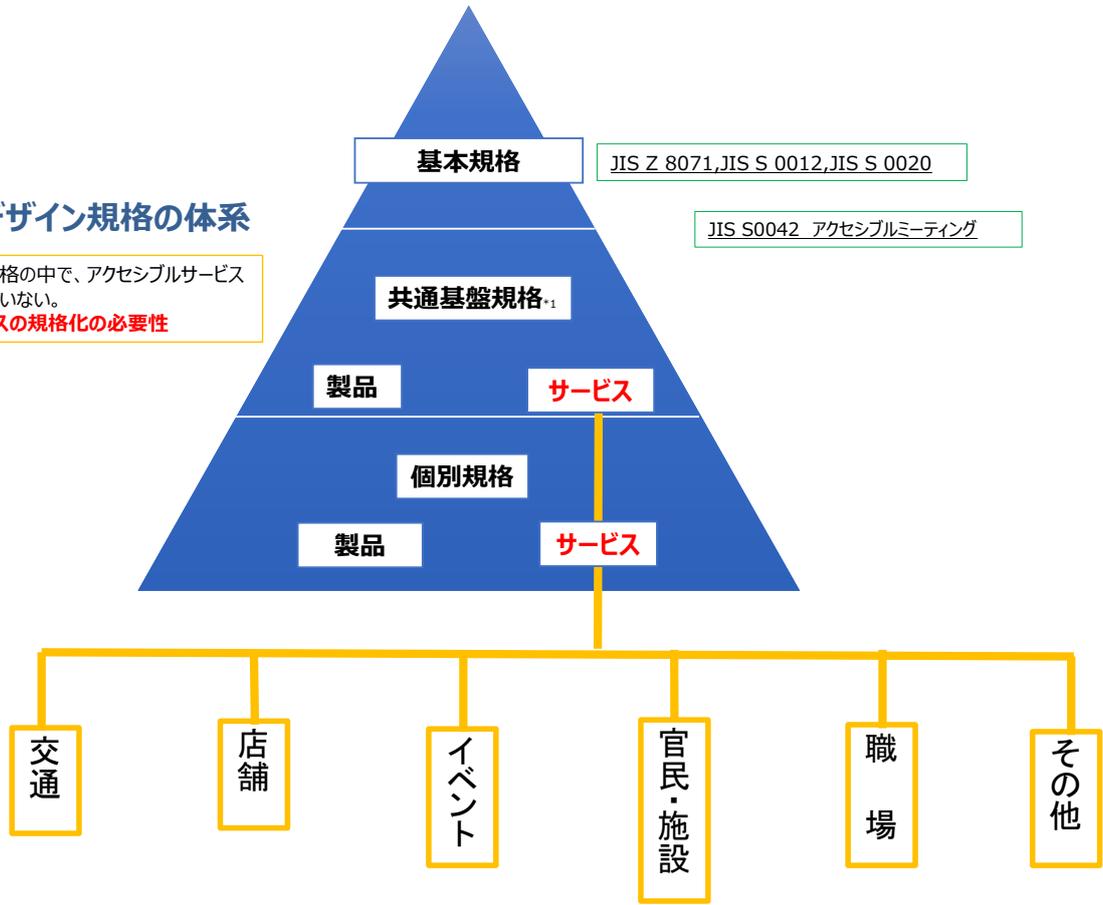
製品属性に、色がついたセルがある項目について詳述を行う。	必要に応じて、セルの大きさを広げてご記入ください	○ 適合 × 不適合 ○ 一部適合 ○ 取扱い説明あり ○ 取扱い説明なし	取扱い説明に温度特性や湿度特性を記入する。詳細な取扱い説明は、でき次第随時追加記入する。詳細な取扱い説明を必要とする場合は必ず記入する。シェアリングが可能な場合、確認して記入してください。
がたち			
がたち-1 乾い、エポカ	1 乾い、または乾かされている	×	乾燥剤を使用するための容量が必要。
がたち-1 乾い、エポカ	2 コンパクト化されている	—	鍵を差し込んで使用するタイプは、乾か化・コンパクト化は特に必要がないと思われる。
がたち-2 持ち運びやすい	1 持ち運びやすい形である	○	持ち運び用ハンドルあり
がたち-2 持ち運びやすい	2 どちらの手でも持ち運びしやすい。	○	どちらの手でも持ち運びやすい
がたち-2 持ち運びやすい	3 持ち運び用のハンドルなどは、安全栓を壊さず使えることが出来る	○	安全栓または押付ボタンを入れることができる
がたち-3 様々な年齢・性別の人に適用できる	1 様々な年齢・性別の人に適用できる	○	鍵を入れる部分には年齢が異なり調整できる
がたち-4 乾いやすい	1 乾い方で使える	○	ユーザーテストで確認することが望ましい。ただし、各層の場合はその必要はない。
がたち-4 乾いやすい	2 自由向きで使える	○	追加機能を中心に検討する。対応内容を具体的に記入する。追加機能のみの場合は基本的に機能を説明する。
がたち-4 乾いやすい	3 コードレス	×	充電ケーブル、接続ケーブルなどが無い。
がたち-4 乾いやすい	4 電力が低下しても、使用しがいやすい。	×	詳細ユーザーによるユーザーテストを行うことが望ましい。
がたち-4 乾いやすい	4 (1) 取扱い説明が分かりやすい。	○	この項目が×のとき、取扱説明は記入不要。
がたち-4 乾いやすい	4 (2) 取扱い説明が分かりやすい。	○	対応内容を具体的に記入する。
がたち-4 乾いやすい	5 乾い方で、確認できる	○	例えば、弱いマグネットのボタン、開閉センサーとマジックテープの併用など、対応内容を具体的に記入する。
がたち-4 乾いやすい	6 衣類などで、蒸気に濡れさせる	○	例えば、情報のアームホール(足で踏かぬ)が大きい、フタセンサーが太く開く、ポンプのポンプに調整できるなど、よいなど確認が必要になる。対応内容を具体的に記入する。
がたち-4 乾いやすい	7 乾燥剤の取付けが必要でない。	○	例えば、ボタンを壊さず使えるように、各層の取扱い説明を具体的に記入する。
がたち-5 取扱い説明でも取扱いが分かりやすい	1 乾い説明や、乾燥剤の取付けの取扱いなどが無い。	○	不向きな場合などは取扱いをしない。
がたち-5 取扱い説明でも取扱いが分かりやすい	2 表面は、乾燥剤が付かない温度である	○	一般的に、乾燥剤が乾燥可能な温度がある範囲について使用する。乾燥剤については、「国産乾燥剤メーカー」の「長年経験」などを参考に、40℃では1時間、45℃では30分、50℃では15分。

- ① 形状
- ② 表示
- ③ 操作
- ④ 包装
- ⑤ 取扱い説明

日本工業規格(JIS)から、日本産業規格(JIS)へ

アクセシブルデザイン規格の体系

アクセシブルデザイン規格の中で、アクセシブルサービスの規程が十分にされていない。
→アクセシブルサービスの規格化の必要性



【こころの目線を合せる時】



イラストやコミックで、障害や私生活を知ってもらう活動をされている漫画家をお招きし、当事者の話を聞くことで、障害に対する正しい知識を得て、一緒に考えながらみんなの心の目線を合わせていけるトークイベントを開催



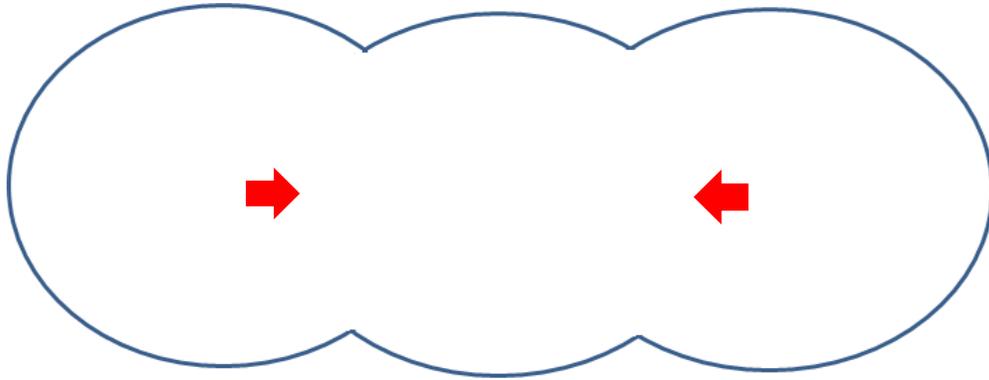
Tokenさん



山田ルイ53世



目標は、境界線をなくすこと



I. 専用福祉用具

III. 共用設計製品

V. 一般製品

II. 共用福祉用具

IV. バリア解消製品